



通信

HP 学校だより
R3. 6. 11
NO. 8
文責 伊藤美佳

好きこそものの上手なれ

豊坂小学校の「すごい！」ところとして、生き物の命を大切にする子供たちが多くことがあげられます。トカゲやダンゴムシ、カタツムリなどを飼育ケースに入れて、毎日のように家と学校を歩き来している子供たちの多いこと！「ニジイロトカゲがニホントカゲになるんだよ。」と教えてくれたり、「来る途中でカタツムリを見つけた。」とうれしそうに見せてくれたり、豊坂小学校の子供たちの生き物好きはすごいと思っています。

当てはまることわざは「好きこそものの上手なれ」です。

◎知識のある人であっても、好きな人には叶わない。さらに、好きな人であっても、それを楽しんでいる人には叶わない。

中国の「論語」にも同じ意味を表す言葉があります。

「^{これ}を^しる^{もの}は、^{これ}を^{この}に^しか^ず。^{これ}を^{この}に^しか^ず。^{これ}を^{この}に^しか^ず。^{これ}を^{この}に^しか^ず。」

何に興味をもち、好きになるかは人によって違います。小さい頃から色々なことに触れ、知る機会を多くすることで、その中から好きなものが見つかり、楽しむことができることでしょう。

生き物を育てたり、スポーツに打ち込んだり、好きなことを思いっきりやって、それを継続することで楽しくなります。未来の〇〇博士や〇〇プロが生まれるかもしれませんね。楽しみです！

「校長先生からの挑戦！」は・・・

自分一人で、またはお家の方と一緒に考えて、校長室前に挑戦をするために来てくれる子たちがたくさんいて、とてもうれしいです。これは、2つの目的があってやっています。

① 「考える」ことが「おもしろい」「楽しい」と感じてほしい。

すぐに答えを知りたいと思うのもわかります。でも、自分で考え、「わかった！」喜びを味わってほしいです。「考えることは楽しいから、わかるまで挑戦する！」そんな豊坂っ子が増えてほしいです。

② お家の人、お友達とたくさんコミュニケーションをとってほしい。

問題を解くために、多くの人と話をできるといいなと思っています。たくさん話をする中で、その人のことを知ることができます。それも楽しいなと思ってくれるとうれしいです。

ストップ温暖化教室

4年生が総合的な学習で、ストップ温暖化教室（1組は8日、2組は15日）を実施し、地球環境について学んでいます。これは、SDGsの17の目標の中で、「13 気候変動に具体的な対策を」に当てはまることだと思います。

このまま、温暖化が進んで、地球の気温が昔に比べて1.5℃以上あがることを食い止められないと、計算上2100年には4.8℃上昇することになるそうです。（今週30℃で暑いと言っていました、このままだと真夏には43℃以上になりますよ。）そのタイムリミットが2030年だそうです。今、小学生の子供たちが、成人するころに地球の未来が決まってしまうということです。

小さなことでも、みんなでやれば大きな力となります。どんなことができるかな？